

SSKセミナーの限定ご案内

(一社)山梨県理学療法士会事務局
事務局長

様

高齢者の自立支援に向けたデンマーク、オランダのパラダイム転換と国内の先進的事業にターゲットをあてた特別セミナーのご案内を致しました。ご参加又はご派遣についてご検討いただければ幸いです。

■ セミナーのご案内 ① ■

高齢者の自立支援に向けた
介護予防やリハビリテーション等についての国際比較調査研究報告
**デンマーク、オランダにおける
持続可能な地域高齢者ケアの新パラダイムと日本への示唆**

日 時 2017年7月2日(日) 午後1時～5時
会 場 アーバンネット神田カンファレンス
東京都千代田区内神田3-6-2 アーバンネット神田ビル

【開催趣旨】

先進各国においては超高齢社会を迎え、これまでの高齢者像は大きく変貌を遂げている。たとえばデンマークにおいては介護が必要になった高齢者に対しては一方的にサービスを「与える」のではなく、本人の目標設定を実現するために各種専門職連携チームによるリハビリテーションが徹底され、高齢者にはそのリハビリを行う義務が課されている。そして高齢者介護にあたって専門職には「手を後ろに回したケア(お世話を一方的にするのではなく本人ができることは本人が積極的に行う)」が原則となっている。

またオランダにおいても「社会近隣チーム」が支援の必要な高齢者との対話を徹底的に行い、サービス提供の前に自助、家族の支援、近隣やボランティアの支援を優先させることとなり、高齢者による高齢者のためのさまざまな地域ネットワークがその力を発揮している。

上記の国際的な最新のトレンドは実際にそれぞれの国の行政担当者、専門職、高齢者本人に取材する中で明らかにされてきたものである。

本セミナーでは、この高齢者をめぐるこの新しいパラダイムを調査研究委員の先生方に伺います。

<第1部>

【13:00～15:30】

I. 先進国の最新トレンドおよびデンマークの高齢者支援マネジメント

東京家政大学 人文学部 准教授 松岡 洋子 氏

II. オランダにおける近年の改革と高齢者の自立支援

政策研究大学院大学 教授 小野 太一 氏

III. デンマークの医療理念とその地域展開(仮)

医療法人真正会 霞ヶ関南病院 病院長 伊藤 功 氏

IV. デンマークの一貫した地域マネジメントとリエイブルメントの実際(仮)

医療法人真正会 霞ヶ関南病院 地域支援担当 岡持 利亘 氏

V. 先進国における規範的統合とボランティアの役割

成蹊大学 文学部 現代社会学科 准教授 渡邊 大輔 氏

VI. デンマーク、オランダの地域マネジメントと日本への示唆

一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会 医療経済研究機構

研究部 研究員兼研究総務部 次長・さわやか福祉財団研究アドバイザー 服部 真治 氏

<第2部> パネルディスカッション

【15:45～17:00】

パネラー:

松岡 洋子 氏 / 小野 太一 氏 / 伊藤 功 氏 / 岡持 利亘 氏 / 渡邊 大輔 氏

モデレーター: 服部 真治 氏

お申込は最終頁 又は 検索エンジンで「SSKセミナー」入力→検索窓で「17240」入力 送信枚数(本紙含め3枚)